



～はぐくみの  
まちづくり運動～

# できることから、 やってみよう

●問合せ：生涯学習課 ☎ 757-8918

【今月のテーマ】

## 家読のすすめ

「家読」は読書を通して家族のコミュニケーションを図ろうという試みです。学校での「朝の読書」をきっかけとした読書の習慣を家庭にも広げ、家族で感想を話し合うことで、家族のコミュニケーションを深められたら、との思いから家読の推進がスタートしました。

また、学校での朝の読書は集中して授業に入れるなど生活リズムの向上に寄与しています。家読はこうした読書の効用を家庭にも取り入れ、生活リズムの向上にもつながる活動として、

国民運動「早ね早おき朝ごはん」の趣旨にも沿った活動です。

読書は個人的な活動ですが、感想を話し合ったりすることで、コミュニケーション能力や読解力、表現力を高めることにもつながります。家読は、子どもも大人もいっしょに成長し心の豊かさを育む活動でもあるのです。

家読のやり方に特に決まりはありません。基本は“読んだ本について家族で話す”ということだけです。それぞれの家庭の事情に合わせて、習慣的に本をめぐる会話を楽しみましょう。同じ本を読めば会話がいっそう盛り上がります。推進の指針として参考になるのが、子どもたちが考えてくれた5つの家読の約束です。

### 《子どもたちが考えた家読の約束》

- ① 家族で同じ本を読もう
- ② 読んだ本で話そう
- ③ 感想ノートをつくろう
- ④ 自分のペースで読もう
- ⑤ 家庭文庫をつくろう

